

# 道 路 事 業

釧路・根室地域は、広域分散型社会であり、人流、物流など自動車交通に依存しているほか、災害時の地域の孤立化や多属性の欠如などの問題が散在しており、それらを解消するため、迅速に安全で安心な移動ができるよう、交通ネットワーク形成に向けた高規格幹線道路や地域高規格道路の整備を推進します。

また、災害に強い道路ネットワーク整備のための防災事業や交通事故低減のための交通安全対策、冬期も安全で確実な道路交通の確保を図るため、効率的、効果的な道路除雪などの維持管理を行います。

## 高 規 格 幹 線 道 路 の 整 備

北海道横断自動車道(根室線)本別～釧路は、釧路圏と道央・十勝圏の連絡機能の強化と地域間交流の活性化、物流の効率化を支援する高速自動車国道です。平成27年3月29日に浦幌IC～白糠IC間が開通し、高規格幹線ネットワークが初めて釧路エリアまで延伸され、鮮魚を始めとした水産物の道外出荷が年々増加するなど、ブランド力の向上に寄与しています。平成27年度は白糠IC～阿寒IC間の開通を予定しています。一般国道38・44号釧路外環状道路は、釧路市内をバイパスする釧路西IC～釧路別保IC間延長16.8kmの高規格幹線道路です。

平成27年度は釧路西IC～釧路東IC間の開通を予定しています。



北海道横断自動車道(浦幌IC～白糠IC)開通状況

平成27年3月29日開通

釧路外環状道路(釧路西IC～釧路東IC)施工状況

道 路 事 業 の 概 要	
路 線 ・ 地 区 名	主 要 事 業
高規格幹線道路 地域高規格道路	【本別～釧路】(L=65.0km(うち、34.0km開通済み)) ・白糠IC～阿寒IC L=14km(H27開通予定)
	【釧路外環状道路】(L=16.8km) ・釧路西IC～釧路東IC L=9.9km(H27開通予定)
	【根室道路】(L=7.1km)
	【上別保道路】(L=7.8km) ・釧路町上別保～釧路町上別保間 L=1.2km(H27開通予定)
国道の整備	【国道38号】(L=8.8km)
防災対策等	【根室防雪】(L=12.2km) 【雪裡橋架替】(L=0.2km)(H27新規事業化) 【標津防災】(L=3.8km)
無電柱化	【国道44号】(L=8.8km)
交通安全・交通事故対策	【交差点改良】 ・国道38号 東3条交差点改良(H27新規事業化) ・国道38号 星ヶ浦大通1丁目交差点改良(H27新規事業化) ・国道44号 光和交差点改良(H27新規事業化) 【中央分離帯・付加車線】 ・国道240号 阿寒交通事故対策(H27新規事業化) 【視距改良】 ・国道392号 鍛高視距改良



## シニックバイウェイ北海道

～国際競争力の高い魅力ある観光地づくり～

### 釧路湿原・阿寒・摩周シニックバイウェイ

釧路湿原・阿寒・摩周シニックバイウェイは、釧路湿原エリア、阿寒湖エリア、弟子屈エリア、中標津エリアの4つのエリアで構成され、平成18年度より活動を行っています。

※シニックバイウェイ北海道とは

地域と行政が連携し、「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を目指す取り組みです。各ルートでは、道路の花植えや清掃、地域おすすめの絶景ポイントの整備や情報発信、地元ガイドのツアーフクリー、それぞれの地域毎に特徴ある活動を展開しています。

現在(H27.4.1)、全道で11の指定ルートと3つの候補ルート、約400の団体が活動しています。

